

第 3 回	精神障害者の家族が置かれている状況 精神障害者家族の理解のために必要な視点
第 4 回	精神障害者の社会生活の実際 精神障害者の社会生活にの实態把握と現在の課題
第 5 回	メンタルヘルスをめぐる新たな課題 新たなメンタルヘルス課題と対応の要点
第 6 回	精神保健福祉の原理が培われた足跡・過程
第 7 回	精神保健福祉士による実践の視野や視点
第 8 回	援助における関係性 援助における多様な関係性の特性と立場性
第 9 回	精神保健福祉士法の理解 精神保健福祉士の定義と義務
第 10 回	精神保健福祉士の職業倫理 日本精神保健福祉士協会倫理綱領の理解、専門職団体の意義と役割
第 11 回	精神保健福祉士の業務特性と業務指針
第 12 回	精神保健福祉士の職場・職域 精神保健福祉士が働く多様なフィールドと精神保健福祉士の役割
第 13 回	精神保健福祉士の業務内容とその特性 精神保健福祉士業務指針の意義と概要
第 14 回	まとめ① 本科目での学びを振り返り、総括する。
第 15 回	まとめ② 本科目での学びを振り返り、総括する。
テキスト	最新 精神保健福祉士養成講座 5 「精神保健福祉の原理」 中央法規 ISBN：978-4-8058-8256-6
参考図書・ 教材／デー タベース・ 雑誌等の紹 介	授業内で提示します。
課題に対す るフィード バックの方 法	課題に関しては、次の授業の際にポイントを整理しフィードバックを行う。
学生へのメ ッセージ・ コメント	精神保健福祉領域に興味関心を持って、様々な情報にアクセスし視野を広げること。これまでの社 会福祉や精神保健福祉関連項目について、復習しておくこと。 ・精神保健福祉の歴史に関する基盤を学ぶ科目です。 ・わからない用語について自分で調べるなどの予習を行ってください。